

# 変革戦略：イノベーション

世界の変化につれて、子どもたちやその家族、コミュニティが直面する課題も変化しています。

それに応えるために、2019年、ユニセフは優先プログラム分野での成果を加速させるための変革戦略の一つとして、イノベーション（技術革新）を継続しました。

「2019年ユニセフの取り組みにおけるイノベーションの評価：統合報告」（2019 Evaluation of Innovation in UNICEF Work：Synthesis Report）の推奨を受けて、ユニセフのイノベーション部門は新たなビジョンと戦略の草案を作成し、構造改革に着手し、展開している各プログラムの特徴とバランスを把握する枠組みであるポートフォリオ・マネジメントの方法論を導入しました。また、2019年を通じて、世界中のパートナーとともに、多様な資金調達の流れを活用して進行中のイノベーションを拡大するとともに、新しいアイデアを生み出すための創造的思考力を育てました。

## スケールアップ：U-Report

ユニセフは、「アップシフト」（UPSHIFT）プログラムをはじめとする拡張性のあるイノベーションの先駆者です。「アップシフト」プログラムは21カ国で実施されており、若者がコミュニティの課題を特定してそれに取り組み、社会起業家になる後押しをするものです。もう一つの特徴的なイノベーションはU-Report（ユー・レポート）です。これは、携帯電話を使った無料のメッセージアプリで、若者が自分にとって重要な問題に積極的に関わり、発言する機会を提供します。2019年のU-Reportの成果は次の通りです。

- ▶ 15カ国で新たに導入。
- ▶ 約250万人の新規ユーザーが登録。2018年から56%増加。
- ▶ アクティブユーザー（特定の期間内にサービスを利用したユーザー）が67カ国で900万人に到達。

## 中期：ドローン

緊急人道支援と開発支援に用いるドローン技術のイノベーションを継続するため、ユニセフのイノベーション部門は、2019年に15を超える企業、大学、研究センター、マラウイ政府と協力し、人道支援活動のために設置された飛行ルートでドローン技術のテストを実施しました。

マラウイでの活動は、ユニセフのイノベーション部門がパートナーと協力してドローンを平和利用に活かしている一例に過ぎません。さらに、ユニセフは、ベンチャー・ファンドからの出資を通じ、バヌアツ、カザフスタン、シエラレオネでの多様な活動におけるドローンの活用を支援しています。例えば、ワクチン供給や緊急時の対応、保健医療イニシアティブを実施する事業への支援が含まれます。ユニセフはまた、政府やパートナーと協力して、人道支援においてドローンを安全に活用するため、規制の枠組みや世界的な推奨事項の策定にも取り組んできました。



2019年、ユニセフのイノベーション部門は、2020年1月の「アフリカドローン・アンド・データアカデミー」（African Drone and Data Academy）の設立に向けて取り組みました。タダラ・マクルーニさん（写真）ら生徒は、ドローンのパイロットや技術起業家になるために、アカデミーの研修コースに参加しています。アカデミーは、バージニア工科大学、マラウイ科学技術大学とのパートナーシップにより、この地域で高まるドローン専門家のニーズに応えるものです。

© UNICEF/UNI289403/Moving Minds

右：ヨルダンで試験的に実施されたマルチメディア学習プログラムに参加する生徒たち。インターネットへの接続は、不平等を減らし、すべての子どもたちが情報や機会、選択の自由を得ることを目指す上で重要な要素です。

© UNICEF/UN0299604/Herwig



### 長期：GIGA

ユニセフと国際電気通信連合（ITU）は、2019年、長期的なイノベーションの一つとして、すべての学校をインターネットに、すべての若者を情報、機会、選択の自由につなげるための世界的な取り組みを立ち上げました。このGIGAと呼ばれる取り組みは、中央アジア、東部アフリカ、および東部カリブ海から始まります。

## 主要な成果

国連初となる

「ユニセフ仮想通貨ファンド」

(UNICEF Cryptocurrency Fund) を設立。仮想通貨（暗号資産）での寄付金の受付と利用が可能になりました。

2020年1月、**新たな高性能テントの試験および生産を正式に開始**。その目的は、紛争や災害の影響を受けた子どもたちの避難先として提供することです。このテントは1,000以上の専門的な要件を満たしており、学習、遊び、子どもの保護、栄養、その他サービスへの利用が可能です。

「GenU ユース・チャレンジ」の受賞プロジェクト5件を発表しました。「Generation Unlimited」（無限の可能性を秘めた世代）、ユニセフと国連開発計画（UNDP）のパートナーシップにより、**16カ国で80の若者主導のプロジェクトに創業資金を提供する**ものです。受賞プロジェクトには、低コストの学習教材を配信するアプリケーションなどが含まれます。